蚊取線香は
櫻印が一番
よくきく
平町四丁目
小野屋藥店
電話一四四番

和
壹町目
和久井屋
電話〇五番
中元特賣
豆茶舞台　八十五錢ヨリ
丸菓子器　五十五錢ヨリ
特製汁碗五個入　六十七錢ヨリ
長手盆　六十錢ヨリ
富貴塗丸盆　四十八錢ヨリ
其の他種々御贈答品や御引物品として向く品でございます

新築一週年記念
景品附大賣出し
學用品は
特別大割引
致します
玩具文具
樂器糸類
食料玩具
森下商店
平町一丁目

高久病院
院長　醫學士　高久忠
副院長新潟醫學士　赤羽清
藥局長　藥劑師　佐竹菊雄
平町田町　電話五一三番

時計貴金屬眼鏡各種
蓄音器と
ビクターレコード
新荷着是非御用命を
金光堂時計店へ
電話七三六番
時計、蓄音器、修繕大勉強

過般葬式の際は種々御世話樣に相成候段深く御禮申上候、就而今度新盆に相當致し候得共時節柄提灯其他佛前供物等御遠慮申上候間此段御了承相成度候
一心堂菓子店　高橋清
佐藤長藏
鹿島屋魚店　石井健二
早川次郎
青木ヨシ
以上大工町

看護婦派出の求めに應ず
平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

金遠藤久
商標
平駅前電話

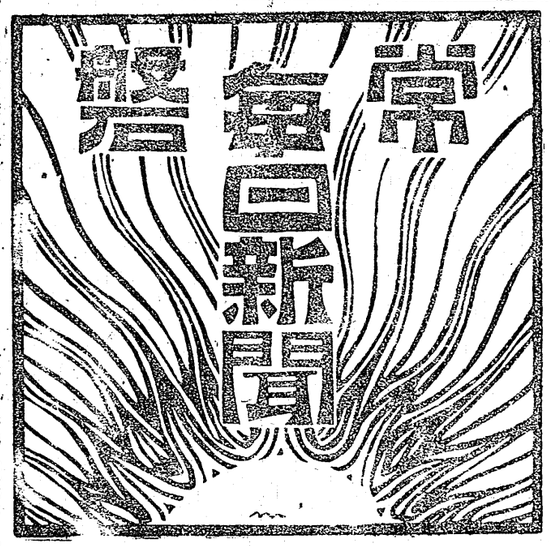
中元御贈答には
ヤマフルの商品券が一番
醤油味噌
たひら正宗
鰹節食料品
鹽屋
山崎合名會社
福島縣平町
電話（營業部一〇番　釀造工場二七番）

荊妻ノ儀新盆に相當仕候へ共時節柄提灯其他の供物一切固く御辭退申上候
平町白銀町
つたや旅館
柏木勝利

善勝院壽翁明延清善居士本年新盆に相當仕候へ共時節柄に鑑み生前の遺志に基き提灯其他供物御遠慮申上度此段謹告候也
平町三丁目
鈴木義忠

長男正一の新盆に相當候へ共時節柄提灯其他供物の御惠與一切御辭退仕度此段貴意候也
平町鍛冶町十七番地
松本忠次郎

心寶院等善金齊居士新盆に相當候へ共遺志に基き提灯其他の御供物御辭退申上度此段御諒解願上候
平町長橋町卅五番地
川崎文治



常磐毎日新聞

定價　一部金貳錢　一ヶ月卅錢　郵税五厘
廣告料　五號十二字詰一行五十錢
休刊日　日曜大祭祝日ノ翌日
福島縣石城郡平町長橋町三五
發行所　常磐毎日新聞社
電話六三〇番

日刊
發行兼編輯人　川崎文治
印刷人
本社ト同番地（電話六三〇番）
印刷所　常磐毎日印刷所

八月八日夕刊

寄書

しかる!!問題

二階源市

『可愛い子供は叩いて育てゝ』と申しますが子供の叱り方は育兒上大變大切な事であります。叱りが度々で干渉し過ぎては子供の精神も身體も性格も、充分にのびません、しかしあまりに放任では子供が間違つた方向へ進む事があります、そこが難かしいところですが要するに子供のおいたは子供だけの自由の世界として尊重し大人の心で見ないで子供の氣持になつてやり、出來るだけ六目に見てやり子供の行ひが道德律に合はなかつた場合たとへば、うそをいつたとき、盜みをしたときの如きは叱つてよくいひきかせます。

○

子供は善惡の見さかひがつかないでさういふ行ひをする事があるものですがほんのさゝいな事であつてもうそと盜みこそ罪惡のもとですからこればかりはかたく戒めねばなりません　親が子供を叱る場合子供のために干渉し叱るのでなく自分のために騷がしいからとか、うるさいとか親の氣分のために叱る事がありますがこれはよくありません、氣分主義で叱る事は母親の方に多いのですが善惡の標準からでなく、きのふは叱つたものでも今日は馬鹿に機嫌がよいといふ風に氣分で叱れば子供はいつしかその叱りをきかなくなります

平町紺屋町（縣社通り）
美味評判
イワキ食堂
オの部電話四六〇番

正確ナ体温器
寒暖計
関内藥局
電話四〇番

平局の郵便貯金 廿三萬圓の激減

銀行取引者が増加してか 金融平常に復す

平郵便局に於ける七月中の郵便貯金の状況を見ると預け入は口數七千六百六十六口其の金額十八萬二千四百三十圓八十三錢であつて

前年同月 四十一萬二千八百一圓二十錢に比べると二十三萬三百七十圓三十七錢の大激減を示してゐるこれは前年七月は例の銀行の破綻騒ぎで銀行取引を警戒した結果安全な郵便貯金を利用する者が増加したのが昨今漸く金融界も安定となり銀行取引者が増加して來たので

其の當然の現象として郵便貯金が減を示して來たものであるが一方拂戻しは千八百九十六口其の金額は十六萬三百三十三圓九錢で前年同月に比して五萬三千三百九十一圓五十四錢の増でこれ等も金融の圓滑になつて來た事を物語るものである此の郵便貯金の拂戻し

預け入れ に現れた増減の數字は直接平町地方の金融の動きを示すもので郵便貯金から見た金融界は金融が圓滑になつて來たと言ふ事が出來る

モスリン店員が 百圓紙幣の詐欺

龜田屋吳服店の店頭で 俺れのだと偽る

大阪市東區安土町居住京都府下天田郡福知山町生れモスリン株式會社出張販賣員横山英太郎(三三)は七日正午頃平町三丁目龜田屋吳服店に集金に來りし際同家の夫人が店舗内に落した百圓紙幣一枚を番頭の長瀬が發見騷ぎ立てたるを「自分が落した」と偽つて受取り發覺を惶れて證據の煙滅を圖る爲め常磐銀行平支店にて十圓紙幣九枚五圓紙幣二枚とに兩換し逃走せんと平驛前を徘徊中平署森刑事に逮捕され青田刑事部長主任のもとに取調べの結果右の事實を申立て檢事局に送らる

信用聯合組合 擔保貸付開始

平町に出張所

本縣信用組合聯合會では本年度から平町に出張所を設置濟通りにおける各組合の預金を取扱つてゐたが同出張所では預金のみならず貸附も行ふ計畫であつたのでこれが實施期については種々研究中であつたが去る一日よりいよ／＼擔保貸附を認めることとなり取引を開始したたゞし擔保品は有價證券米繭等で一組合に對し六千圓が限度であると

十日の 青年雄辯會

演題と出演者

既報神谷青年黎明會主催石城郡青年雄辯大會は十日聚樂館にて開催の筈であるが出席辯士及び演題左記の如くであると

(吾人と修養)神谷青年佐藤正一君、(所感)内郷青年大谷只次君(青年よ現實を直視して進め)平青年中野濟一君(光を求めて)廣野青年岡田旭洋君(新天地を開拓せよ)平窪青年松崎長壽君(産業と交通)赤井青年佐藤喜四郎君(農村青年の進路は?)本會箱崎壽一君(不具者の立場から)草野青年富岡武夫君(赤化防止の根本策)平青年福田將夫君(未定)永戸青年松崎叶君(農村文化の悲哀)内郷青年平野木稔彌君(新世界建造の大理想)廣野青年鯨岡幸一君(起てよ農村青年)神谷青年國井貢(未來の日本)平青年山路秋江君(現代青年の使命)内郷青年菅原融雄君(蕪れなんとする田園に立ちて)平窪青年大和田秀勝君(勤儉力行)飯野青年小野善浦君(十字街頭に立ちて)内郷青年山崎五三君(昭和青年の新使命)平青年高橋三册君(戰爭の變化と青年の覺悟)本會水野久一君(未定)(番外)好間青年大河原茂平君(挨拶)本會長神谷市郎君

家庭欄

醬油の注意 (上)

氣温が高まるにつれて多くの食品は腐敗し易くなりますが醬油の如きは日常一日も欠くべからざるものであつて又特にカビが付き易いから注意を要します。醬油は動もすれば空氣中から黴の菌が飛び込み易い性質を持つて居りますからそれが例令無毒であつても醬油の風味を害するものであります。それかと云つて黴を防ぐ爲めに防腐劑を入れる事は衛生上有害でありますですからお求めになつたら直ぐに乾いた布巾で醬油の入つてゐる樽や壜を綺麗にふいて壜の外についてゐる濕氣をとる事が肝要です

◇　◇　◇

石城の 桃梨が不作

三四割減收

年産五十餘萬圓を突破する石城地方の桃梨は郡農會ならびに農試分場が非常に力瘤を入れて毎年改良をはかつて來たゞけあり京濱地方に移出しても可なり歡迎されてゐたが今年は天候不順と結實期における大暴風とに禍されて昨年より三割方の大減收を見るに至つたが殊に桃の如きは雨量が甚だ少いため一般に虫がつきそれがために優良品は四割方の高値を示してゐる

植田常磐支店

茨城縣に本店所在の株式會社常磐銀行では石城郡植田町の植田出張所を支店に變更方を豫て大藏省に申請中の處七日主務省から認可の指令があつた

少年 戀に狂ふ

金に窮し窃盜

石城郡四倉町本町高橋正一(一七)假名が過般平町四丁目飲食店つる屋方抱酌婦所さだ(二一)の色香に迷ひ遊興費に窮した結果神谷村方面において自轉車數臺を窃取した事發覺平署に檢擧されその後平檢事局で少年犯の事とて將來を嚴重いましめ放免したが正一はさだの事を思ひきれず、去る三日また／＼四倉町において自轉車を窃取平町に來て某店に販賣南町を徘徊中平署員に逮捕された

平安會總會

花澤氏講演

平町舊平藩士の平安會では十五日午前十時から古鍛冶町良善寺に於て定時總會を開くが當日は花澤文庫氏の戊辰戰役の戰況講演がある

平第一の 臨海學校通信

(第一信)お父さんお母さん、兄さん、姉さん、弟妹、そしてなつかしい平としばらくのお別れをして無事宿舍にあてられた四ツ倉小學校に着きました、四ツ倉小學校の厚情の三教室と疊二十二疊とを御借りし先生の御骨折りと僕等の全力に六日間の立派な部屋が出來ました

×

ピー、ピー水竹先生御得意の呼子が鳴る、九時半それ海だ……僕等は進め!の號令で海岸へ山ました、海・波・礒・砂・胸はひとりでにおどる

×

大体の編成(泳げる組、泳げない組)が出來、それ／＼海に飛び込みました泳げないでブク／＼水鹽からい水をのんで顔をしがめ、のどをカブ／＼にしてこぼしてゐる人泳げる人は得意氣

×

十一時半晝、今までお母さん姉さんのお給仕の御飯は先生の御給仕でしたもうお腹がカラ／＼でしたものでうんと／＼食べました。お腹がポン／＼するかと思はれましたよ二時半までは自由時間あちらでは練習帳こちらではトランプ

×

再び海に出ました、晝まで見いたあれだけの礒はすつつりかくれ波は荒れてきました。

×

海では横泳ぎの練習、陸では三段跳、スタートの練習愉快です。

×

四時半樂しいおやつの時間今はおやつの時間です何が出るのか机の上には紙がならべてあります

(八月六日)

けふ同窓會

佑賢學舍にて

平町舊城跡佑賢學舍にては本八日午前十時から同窓會を開き總理大和田學舍長の挨拶あつて庶務報告に次ぎ役員改選の結果(會長)黒木喜一(副會長)大和田祐之、阿部毎吉、幹事數名と決定川崎本社長の講演あり會員の演説餘興等に歡を盡し午後三時頃閉會したと

點呼豫備演習

石城分會で

石城郡下の在郷軍人分會では從來の陸軍簡閱點呼の實績に鑑み今年から點呼豫備演習を行ふことに決定十日頃平町を皮切りに各町村は分會長が執行官になつて行ふことになつた

女と見るや 押賣り脅迫

自稱大學生

八月に入り平町内を東京の某大學の學生と稱し各戸を訪問し筆墨等の學用品を無理に押賣をなし若しも斷るやうな場合は常に婦女子のみと見るや惡罵雜言を吐き一種の脅迫をなしつゝ歩き廻つてゐることを平署員が探知し密に之等不良の徒を一齊に掃蕩すべく捜査中である

香菊若菊來る

近日聚樂館に於ては女流浪花節の大立物たる廣澤香菊同若菊外木村平子外十數名の一行にて蓋を開ける由であるが一行は先年平劇場に開演非常な人氣を博して大入滿員の盛況を見た事であり今度は北海道巡業の歸りであると

明日の天氣豫報

南西の風處により夕立